

日本看護連盟会長 祝辞

令和三年度徳島県看護協会総会が開催されるにあたり、一言お祝いのご挨拶を申し上げます。

未だ新型コロナウイルス感染の収束が見えない中、協会長始め役員・会員の皆様におかれましては、日夜最善を尽くして感染予防や診療などの業務に従事され、国民のいのちを守ってくださっていることに、心より敬意と感謝の意を申し上げます。

さて、日本看護連盟は、昭和三十四年の発足以来、看護職の代表を国政の場へ送り、看護職の教育環境・就労環境等の改善、整備など様々な看護政策の実現を目指した活動に積極的に取り組み、手ごたえのある成果を挙げて参りました。現在は四人の議員が衆参両院で看護政策の実現と充実を目指して、活動し成果を挙げております。

看護職国会議員が国政の場で活躍できるのも、日本看護協会、都道府県看護協会のご協力とご支援の賜物と改めて心から感謝申し上げます。

現在、あべ俊子衆議院議員は、外務委員長、自民党行政改革推進副本部長など、たかがい恵美子参議院議員は、文教科学委員会、自民党参議院議員政務調査会副会長などとして、石田まさひろ参議院議員は、厚生労働委員会筆頭理事、自民党参議院国会対策委員会副委員長など、木村やよい衆議院議員は、総務委員会、厚生労働委員会などで、看護政策はもちろんのこと、幅広い領域で活躍しております。四人の看護職国会議員が看護職として専門職としての使命・役割を発揮し、国民の誰もが望む社会保障の実現と充実に向け取り組むとさであるとは強く認識しております。

少子高齢社会を迎えた今、資質の高い看護職を十分に確保して行くことが不可欠であり、より良い看護政策の実現のためには、国政の場に私たちの代表を送り続けることが、ことのほか重要であると認識しております。

日本看護連盟は、日本看護協会と役割分担し連携しながら、六項目の重点政策の実現に向けて全力で取り組んでまいりますので、今後とも一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様の更なるご活躍とご健勝を心から祈念し、徳島県看護協会のご発展をお祈り申し上げ、祝辞といたします。

令和三年六月五日

日本看護連盟 会長 大島 敏子

徳島県看護協会 会長 稲井 芳枝 様